

## 2 大学

(1) 就職者総数は2,217人で、前年より96人減少している。そのうち県内に就職した者は587人で、前年より20人減少している。県内就職率は26.5%で、前年より0.3ポイント上昇している。

県内就職率を学部別で見ると、家政学部が69.8%で、最も高い県内就職率となっている。他の学部についてみると、文学部は46.3%、商経学部は13.6%、工学部は22.8%、医学部は45.2%、看護学部は50.0%、教育学部は45.2%で、前年よりそれぞれ7.0ポイント上昇、0.1ポイント低下、3.3ポイント上昇、3.1ポイント上昇、1.1ポイント上昇、9.5ポイント低下となっている。

県外就職者は1,630人で、前年より76人減少している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、関東674人(41.3%)、九州473人(29.0%)、近畿195人(12.0%)、中部90人(5.5%)の順となっている。

進学者総数は271人で、前年より77人減少している。県内進学率は62.7%で、前年より18.6ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数											
	21年3月		20年3月		21年3月		20年3月		21年3月		20年3月	
	21年3月	20年3月										
卒業 者 総 数	3,168	3,300	468	534	1,515	1,551	596	633	168	154		
就 職 者 総 数	2,217	2,313	229	300	1,107	1,129	386	394	155	145		
就 職 率	70.0	70.1	48.9	56.2	73.1	72.8	64.8	62.2	92.3	94.2		
うち県内就職者	587	607	106	118	150	155	88	77	70	61		
県内就職率	26.5	26.2	46.3	39.3	13.6	13.7	22.8	19.5	45.2	42.1		
進 学 者 総 数	271	348	26	35	60	69	163	196	1	5		
進 学 率	8.6	10.5	5.6	6.6	4.0	4.4	27.3	31.0	0.6	3.2		
うち県内進学者	170	283	-	29	10	38	146	177	-	1		
県内進学率	62.7	81.3	-	82.9	16.7	55.1	89.6	90.3	-	20.0		
一時的な仕事に就いた者	41	76	39	69	1	-	-	-	-	-		
一時的な仕事に就いた者の率	1.3	2.3	8.3	12.9	0.1	-	-	-	-	-		
うち県内居住者	13	22	13	22	-	-	-	-	-	-		
県内居住率	31.7	28.9	2.8	4.1	-	-	-	-	-	-		
そ の 他 総 数	639	563	174	130	347	353	47	43	12	4		
そ の 他 の 率	20.2	17.1	37.2	24.3	22.9	22.8	7.9	6.8	7.1	2.6		
うち県内居住者	116	102	36	31	31	29	20	16	6	1		
県内居住率	18.2	18.1	20.7	23.8	8.9	8.2	42.6	37.2	50.0	25.0		
つづき												
区 分	看護学部		家政学部		教育学部							
	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月	21年3月	20年3月						
卒業 者 総 数	80	94	75	83	266	251						
就 職 者 総 数	78	92	63	72	199	181						
就 職 率	97.5	97.9	84.0	86.7	74.8	72.1						
うち県内就職者	39	45	44	52	90	99						
県内就職率	50.0	48.9	69.8	72.2	45.2	54.7						
進 学 者 総 数	1	2	3	5	17	36						
進 学 率	1.3	2.1	4.0	6.0	6.4	14.3						
うち県内進学者	1	2	-	4	13	32						
県内進学率	100.0	100.0	-	80.0	76.5	88.9						
一時的な仕事に就いた者	-	-	1	5	-	2						
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	1.3	6.0	-	0.8						
うち県内居住者	-	-	-	-	-	-						
県内居住率	-	-	-	-	-	-						
そ の 他 総 数	1	-	8	1	50	32						
そ の 他 の 率	1.3	-	10.7	1.2	18.8	12.7						
うち県内居住者	-	-	5	1	18	24						
県内居住率	-	-	62.5	100.0	36.0	75.0						

注1)医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 就職者の産業別就職状況を見ると、製造業が400人（18.0%）で最も多く、次いで医療、福祉332人（15.0%）、卸売業、小売業328人（14.8%）、金融業、保険業183人（8.3%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ0.4ポイント上昇、2.0ポイント上昇、1.7ポイント上昇、1.1ポイント低下となっている。

県内就職者を産業別で見ると、医療、福祉が175人（29.8%）で最も多く、次いで卸売業、小売業79人（13.5%）、金融業、保険業55人（9.4%）、製造業と教育、学習支援業がそれぞれ52人（8.9%）の順となっている。また、前年に比べそれぞれ5.9ポイント上昇、0.4ポイント低下、0.5ポイント低下、2.8ポイント低下、1.4ポイント上昇となっている。

図4 産業別就職状況の推移（大学）

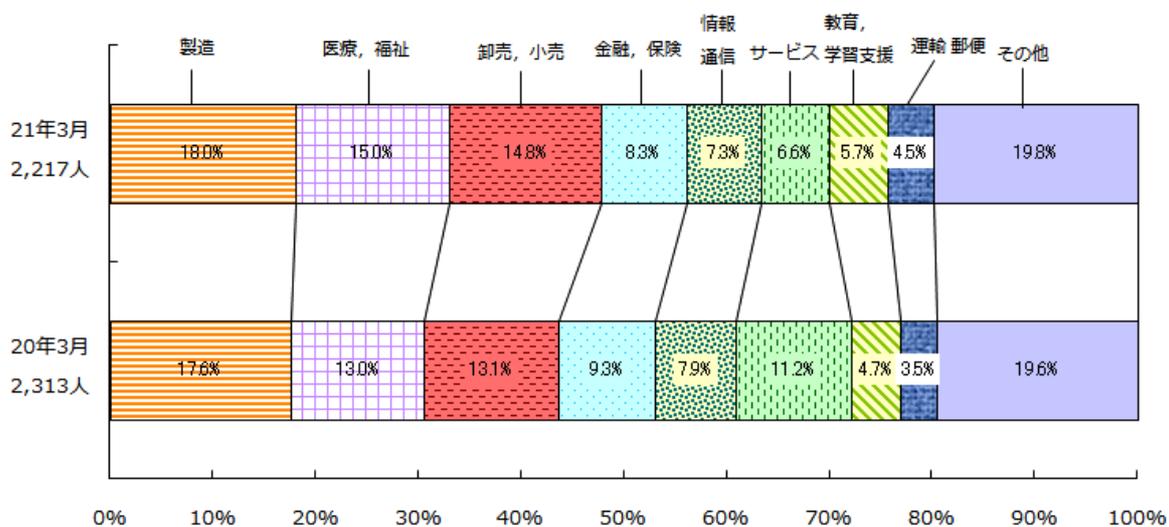


図5 産業別県内就職状況の推移（大学）

